

事業評価シート

事務事業名	学校教育将来構想事業	担当課名	学務課
総合計画の 主要施策名	小規模校の活性化と再編施策の検討	班名	学務班
		事業コード	4211

事業の目的	少子化が進み、学校規模が大幅に縮小し、複式学級や十数人の学級が生ずるなど学校事業に一定の制約が加わっている現状を把握し、適正な学校規模の検討をする。			
事業の内容	・望ましい学校規模を考える検討委員会を設置し、意見書を提出 ・学校将来構想に係るアンケートの実施			
事業の対象	町民			
事業コスト	区 分	H18決算	H19決算	H20予算
	事業費 (千円)		508	510
	うち一般財源等 (千円)		8	10
	人件費 (千円)			
総コスト +		508	510	

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H18年度実績	H19年度実績	H20年度(予定)
	検討委員会	回		5	5
	アンケート	回		1	
	意見書・提言書			1	1
	教育懇談会	回			1

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
事業の 評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない

総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている
------	---	----------------------

判定説明 及び考察	町民アンケート等の実施により学校教育環境に係る意識向上が図られた。望ましい学校規模を考える委員会から「学校教育の課題」と「学校の適正規模について」意見書が提出された。
--------------	---

事業の 方向性	さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する	評価委員意見	部局評価のとおり。
------------	---	--------	-----------